会員各位

2011年12月22日

日本ヒーブ協議会　月例研究会のご案内＜1月＞

一般社団法人　日本ヒーブ協議会　代表理事　高野　逸子

日時	平成24年１月20日（金）１３：３０～１７：３０（受付開始１３：００）
会場	女性就業支援センター４階　第１セミナー室　東京都港区芝5-35-3　電話03-5444-4151 （旧女性と仕事の未来館）　【JR田町駅三田口（西口）徒歩３分/都営浅草線・三田線　三田駅A1出口　徒歩1分】
対象者・会費	【第1部】　正会員(同企業内女性の代理出席可)、賛助会員(賛助1口につき1名出席可)、特別会員　/　無料 上司、同僚　/　有料（2,000円） 個人会員　/　有料（2,000円） 【第2部】　正会員、特別会員　/　無料

開催内容

【第1部】講演会　　13:30～15:00

＜テーマ＞ヤマト運輸の震災復興とCSR

＜講　師＞　ヤマト運輸　株式会社　CSR推進部広報課　課長　高松　徹　氏

＜主な内容＞

現在、東日本大震災に際し、多くの企業が自発的に救援・支援・義援活動などを行なっています。
ヤマト運輸(株)では、グループ全体の取組みである「宅急便1個につき10円を寄付する」活動を通じて、地域社会の方々への支援を行うなど、積極的に東日本大震災に関する取組みを展開されています。今回はその企業理念などをお聞かせいただくとともに、震災で浮かび上がった課題などについて物流業界の視点からお話しいただきます。

＜講師プロフィール＞

1988年ヤマト運輸(株)入社。
埼玉ベース(ターミナル)長、静岡主管支店長などをご担当。
また、品質向上推進関連部門についても約5年のご経験あり。
2007年11月より現職。

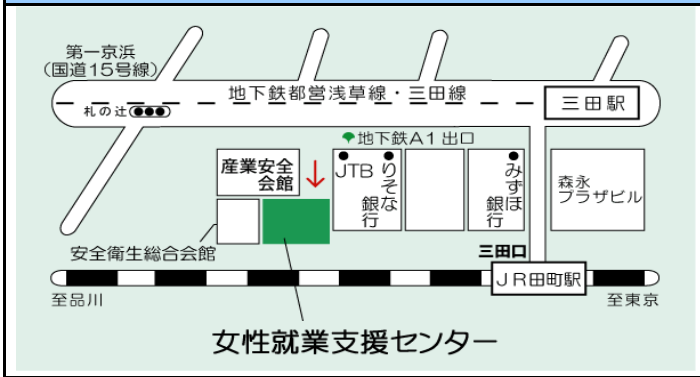
【第2部】23年度第6回分科会活動　　15:15～17:30(正会員、特別会員のみ)

以下のグループ毎に活動ください。

『啓発活動のあり方を考える』『生活者と企業のギャップを探る』『生活者の安心・安全を考える』

『お客様対応を考える』　『働く女性と生活に関する調査・提言』

【会場】



【留意点】

◆申込み締切は1月10日(火)
◆出欠のご連絡はホームページ所定フォーム(会員限定)、または以下の用紙にて事務局までお申し出ください。
事前にお申込みがない場合、当日資料をお渡しできないこともあります。
◆会員は名札をおつけください。
◆講演の録音・写真撮影はご遠慮ください。

＜問合わせ先＞

一般社団法人日本ヒーブ協議会
渋谷区代々木　2-22-2　金杉ビル401
電話:03-3320-3155　　FAX:03-3320-3166

担当：　研究会推進グループ　細島

1月度　月例研究会参加申込書

お申込締切　1月10日(火)

日本ヒーブ協議会事務局　宛(fax:03-3320-3166)

◆会員区分:　正会員・賛助会員・特別会員・個人会員

◆会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**氏名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◆出欠　※どちらかに○をつけてください。

【第１部】講演会　・出席します　・欠席します

【第２部】２３年度分科会活動（第６回）　・出席します　・欠席します

◆上司・同僚のご出席【第1部】

所属・役職＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**氏名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿